

## ★パターン認識・メディア理解研究会 (PRMU)

専門委員長 前田英作 副委員長 内田誠一・藤吉弘巨  
幹事 近藤一晃・木村昭悟 幹事補佐 大西正輝・船富卓哉

## ★音声研究会 (SP)

専門委員長 山下洋一 副委員長 森 大毅  
幹事 西田昌史・坂野秀樹 幹事補佐 橋本 佳・小橋川 哲

◎本研究会は平成 29 年度において参加費が必要になります。

日時 6月22日(木) 13:00~18:00  
23日(金) 10:00~15:45

会場 東北大学片平キャンパスさくらホール (仙台市片平 2-1-1, 仙台市地下鉄東西線:青葉通一番町駅南 1 口, 徒歩約 10 分. <http://www.bureau.tohoku.ac.jp/sakura/newpage1.html> TEL [022] 795-7088 宮崎 智)

議題 様々なメディア

22日 テーマセッション (オーガナイズドセッション)

- 音韻と人体部位の動きの関係に着目したオノマトペによる歩容の記述に向けて  
○加藤大貴・平山高嗣・川西康友 (名大)・道満恵介 (中京大)・井手一郎・出口大輔・村瀬 洋 (名大)
- マルチモーダルなコンテンツ解析に基づいた放送映像の自動要約  
○松井 淳・望月貴裕・河合吉彦・遠藤 伶 (NHK)
- 条件付き DCGAN による画像操作システム  
○品川政太朗・吉野幸一郎・サクリアニ サクティ・中村 哲 (奈良先端大)

音声

- 敵対的学習に基づく STFT スペクトログラムのポストフィルタリング  
○金子卓弘 (NTT)・高木信二 (NII)・亀岡弘和 (NTT)・山岸順一 (NII)
- DNN 音声合成における感情付与のためのモデル構成の検討  
○井上勝喜・原 直・阿部匡伸 (岡山大)・北条伸克・井島勇祐 (NTT)

テーマセッション (オーガナイズドセッション) 招待講演 (1)

- [招待講演] NEC の音状況認識技術とシンガポールにおける実証実験への取り組み  
○谷 真宏・ナリセツティ チャイタニヤ・小松達也・近藤玲史 (NEC)

基礎

- 正規化相互情報量を用いた確率的潜在意味解析解の多様性の検討 内山俊郎 (北海道情報大)
- 物体認識・行動認識における機能概念論考 北橋忠宏

23日午前 画像認識

- ガボールフィルタを用いた甲骨拓本からの文字領域の抽出 ○渡邊清威・孟 林・泉 知論 (立命館大)
- 害獣自動認識のためのアライグマデータベースの構築と認識の試行  
○初田慎弥・大野真史・孟 林・泉 知論 (立命館大)
- 病変の性状と 3次元分布に基づく CT 画像に対する類似症例画像検索  
○武部浩明・森脇康貴・馬場孝之 (富士通研)・寺田大晃・檜垣 徹・粟井和夫 (広島大)・荻野康晴・村尾晃平・小澤亮夫 (富士通)・リュウ ルジエ・サオ シオン・ワン メンジャオ (富士通研究開発中心)

23日午後 テーマセッション (オーガナイズドセッション) 招待講演 (2)

- [招待講演] 理解におけるメディアと知識の接合に関する考察 有木康雄 (神戸大)

動き推定

- ライトフィールド情報を活用した特徴点の対応付けに関する検討  
○清水政行・川西康友・出口大輔・井手一郎・村瀬 洋 (名大)
- 走行映像の絶対位置推定とスケールドリフトの補正に向けた Street View の活用  
○石見和也・山崎俊彦・相澤清晴 (東大)
- DQN を用いた回転型アレーレーダーの方位制御に関する試行 ○丸山貴司・西村匡史・平本美智代 (OKI)

☆PRMU 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

9月15日(金), 16日(土) 東大 [7月7日(金)] テーマ:パターン認識・機械学習基盤技術及び深層学習によるメディア生成・変換・認識 (IBISML 共催, IPSJ-CVIM 連催)

近年, 大規模データベースや計算機の高性能化を背景に, パターン認識・コンピュータビジョン・機械学習における基盤技術の深耕と応用展開が更に加速しています。同時に, メディア生成・変換及び認識に向けては, これらの分野の垣根を越えて, 深層学習に代表される新しい理論・アルゴリズムが出現・発展しつつあります。これらの進

展に伴い、従来では想像もできなかった新しい課題が次々と見いだされ、解決されています。このような背景のもと、今回の研究会では、パターン認識・コンピュータビジョン・機械学習の基盤技術、及び分野をまたがって発展を遂げつつある深層学習などの新しい課題・理論・アルゴリズムに関する発表を幅広く募集します。また、PRMU 研究会、CVIM 研究会及び IBISML 研究会において、通常の口頭発表とは別にショートペーパー発表を募集します。ショートペーパー発表では、2 ページまたは 4 ページの原稿を提出して頂き、質疑含め 15 分程度の口頭発表を行って頂きます。斬新な研究を気軽に発表する場を研究会の一部とし提供して、新しい研究テーマの発掘と本研究分野の活性化を目的としています。

なお、通常の口頭発表・ショートペーパー発表ともに、テーマセッションだけでなく、一般発表も受け付けます。皆様の積極的な御投稿・御参加をお待ちしております。

**【発表申込先】** 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

**【問合せ先】**

PRMU 研究会幹事宛

E-mail : [prmu-organizer@mail.ieice.org](mailto:prmu-organizer@mail.ieice.org)

☆SP 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

7月27日(木)~29日(土) 秋保リゾートホテルクレセント [締切済] テーマ：認識，理解，対話，一般